

# 2022-23年度 政府予算案

## 概要



## 共にウイルスと戦う

### 感染症対策を強化

- 検査能力の強化と病院管理局(HA)の支援に**220億ドル**(単位は香港ドル。以下同じ)
- 感染症対策用品・サービスの調達と感染症対策措置の実施に**70億ドル**
- ワクチンの追加調達に**60億ドル**
- 環境衛生サービスの強化に**5億ドル**
- 感染症対策関連施設の建設に**120億ドル**
- その他の感染症対策の潜在的なニーズに**200億ドル**を割り当てる

### 市民の困難を和らげる

#### 電子商品券

- 18歳以上の香港永住者と新規移住者を対象に、1人あたり**1万ドル**の電子商品券を発行
- 前回登録済みの対象者：4月に**5,000ドル**の電子商品券を発行、残りの**5,000ドル**分を年半ばに数回に分けて発行
- 新たな対象者：登録完了後、**1万ドル**の電子商品券を年半ばに数回に分けて発行

#### 消費券計画 Consumption Voucher Scheme

- 住宅家賃の税額控除
- 住宅を所有していない給与所得税および個人所得税の納税者を対象に、家賃負担を軽減
- 2022～23課税年度から、年度当たり**10万ドル**を上限に控除

### 個人向け全額保証融資

- 申請期間を2023年4月末まで延長
- 最大融資額を申請者が在職中の平均月収の9倍へ増額し、融資上限を**10万ドル**に引き上げ
- 返済期間を最長10年に、元金返済猶予期間を最長18カ月にそれぞれ延長

### 企業支援 特定業種のテナントを対象にした「賃料支払い猶予」の立法化

- 特定業種のテナントによる賃料支払い遅延が生じた場合、貸主が賃料未納を理由に契約を解除、サービスの提供を停止、または関連する法的措置を取ることを禁止
- 猶予期間は3か月で、必要に応じてさらに3か月の延長。法律は6ヶ月後に自動的に失効
- 賃料收入の減少により貸主の返済能力が支障が生じた場合、銀行は柔軟に対応

## 技術革新・科学技術

- 個人投資家が債券市場へ投資しやすくなるように、目論見書要件の改善策を検討
- 技術系企業の資金調達ニーズに対応するため、上場基準の見直しを検討
- 中国本土との株式相互取引制度「港股通(ストックコネクト)」について、人民元建ての南行き取引の認可に備える
- 100億ドルを割り当て、生命・健康科学技術の開発を促進
- GBAにおける「越境理財通(越境ウェルス・マネジメント・コネクト)計画」の強化
- 香港に16カ所ある国家重点実験室および6カ所の国家工程技术研究センター香港支部による研究開発活動への助成金を**4億4,000万ドル**に倍増し、支援を強化
- 「公共交通機関交通費補助計画」の対象となる月額下限を**200ドル**へ引き下げ(5月から10月の半年間)
- 2021～22課税年度の給与所得税および個人所得税を、**1万ドル**を上限に**100%減額**
- 2022～23課税年度の法人税を、**1万ドル**を上限に**100%減額**
- 2022～23年度につき、最初の2四半期は1四半期あたり**1,500ドル**、残りの2四半期は1四半期あたり**1,000ドル**を上限に住宅固定資産税を減額
- 住宅用電気の契約者に、1契約当たり**1,000ドル**を助成
- 総合社会保障支援(CSSA)標準金額、高齢者手当、高齢者生活手当または障害者手当の受給者に、各手当の**半月分**を追加支給。勤労者手当についても同様の措置
- 2023年香港DSE試験受験生の受験料は政府が支払う
- 「優良教育基金」として確保した**20億ドル**を通じて、低所得世帯の学生によるオンライン学習のテナントについて、賃料や費用の**75%減額**を6カ月間継続(政府の要請で閉鎖された物件には**100%減額**)
- AEF(防疫抗疫基金)に割り当てる**66億ドル**を通じて、**3万人**分の期間限定職を創出

## 観光

- 観光業の支援と発展に**12億6,000万ドル**を割り当て、観光商品の開発や販売へインセンティブの提供、従事者研修への資金援助、香港政府観光局の観光業再活動のサポートなどを実施

## 貿易

- 香港貿易発展局に**1億3,500万ドル**を割り当て、中国本土にいる香港人や香港の起業家が中国本土で円滑に商機を得てできるよう、「中国本土発展支援計画」を導入

## 土地資源の拡大

- 金融：「グリーンおよびサステナブルファイナンスの能力構築支援試験計画」と「フィンテック従事者向け訓練補助金試験計画」を実施し、専門人材の育成を図る

## 航空と海運

- 北部都会区：未来基金の累積収益から**1,000億ドル**を確保し、北部都會区における土地、住宅建設、交通に関するインフラ整備実施の促進に向けた特別基金を設立
- 技術革新・科学技術：さまざまな計画による青少年向けインターンシップや訓練機会の提供、卒業生が技術革新と科学技術の道へ進むためのインセンティブまたは助成金の提供、優秀人材による香港進出の促進をそれぞれ継続
- 文化・芸術：広東オペラ発展基金に**1億ドル**を注入し、従事者訓練を支援。保存修復士向けの専門訓練を提供するために**3,700万ドル**を割り当てる

## 金融サービス

- 大学発技術系スタートアップ支援計画の助成金を**1,600万ドル**に倍増
- 「デジタル経済発展委員会」を設置し、デジタル経済の発展を加速
- 「インフラ融資の証券化試験計画」を実施し、総額**4億5,000万ドル**のインフラ融資の証券化商品を提供
- 1,000万ドルを割り当て、「フィンテック概念実証助成計画」の新規ラウンドを立ち上げ
- 「商業データ交換(CDI)」により多くの商業データソースの導入を検討

## 農水産業

- 10億ドルを注入して、新技術の導入により業界の発展を後押しする試験計画を立ち上げ

## 人材育成

- 医療衛生：
  - 医療専門家訓練の拡充のため、必要に応じて最大**4億ドル**までを恒常に供給
  - 自費医療学部課程を履修する学生のため、指定助成金枠を**500人**分追加
- 継続教育：継続教育基金の助成上限を**2万5,000ドル**に引き上げ、年齢制限の上限を撤廃

## 文化・芸術

- 4,200万ドルを割り当て、舞台芸術業界向けの「香港演藝博覧会」を開催
- 4,000万ドルを割り当て、アートテックの応用と開発を促進

## 投資促進

- InvestHKに約**9,000万ドル**を恒常に供給し、投資促進活動の強化を図る
- ハイレベルな「グローバル・ファイナンシャル・リーダーズ・インベストメント・サミット」を香港で開催。中国本土ならびに国際金融機関の代表を招き、香港が持つ独自の優位性や投資環境について理解を深めてもらう

